

## 目標達成計画

作成日: 平成 24年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	認知症ケアの最も大切なことは、利用者の気持ち(喜びも悲しみも)をどれだけ察知してあげられるかであろうと思う。利用者は9人だけである。その人達が、このホームで何をして暮らしたら一番幸せになるかを職員全員で考えて欲しい。その考えをケアプランの基にしていくと具体的な計画となるだろう。	利用者様にとって、ホームでの楽しみは何か、どうすれば楽しい生活が出来るのか、職員がストーリーをつくる。一日の内、10分でも楽しい時間が過ごせたといえるようなケアプランにし、日々の支援につなげていく。	職員、計画作成担当者もかわり、利用者様に対し、また新たに新鮮な目でみていける良い機会なので、職員間での情報共有、新たな取り組み等、今迄以上に、積極的に取り組んでいきたい。	12ヶ月
2	26	ハーモニカを聞かせてもらい、何曲ものメロディーを上手に吹かれ素晴らしいと思った。この特技をもっと多くの人と楽しみ、活性化につなげるには、例えば、外部から人を呼んで一緒に吹く機会を作り、楽しい思い出を作る等、職員間で話し合ってみてはどうだろう。	外部に呼びかけ、交流をしていく。	今年度は、保育園や幼稚園、作陽音大などにも呼びかけ、定期交流していく計画である。その中で、利用者様と外部の方との交流、楽しい思い出になるよう、目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。